



桃一通信

No. 6 9 0

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

令和6年 夏休み号



自分で考える

校長 高橋 浩平

6年生は、6月27日にこころの劇場で、電車を乗り継いで、練馬文化センターへ行き、劇団四季の「ガンバの大冒険」を鑑賞してきました。5年生は7月の1日2日3日と、二泊三日で富士移動教室に行ってきました。杉並区として初めて本栖湖スポーツセンターを利用し、ほうとうづくりやハイキング、キャンプファイヤー等、たくさんの経験をしてきました。

こころの劇場での話です。6年生から「先生、水筒が空になりました」「水筒が空っぽです」と言われましたが、それを聞いて、昨年度2年生の生活科見学で2年生が同じことを言っていたなあ、と思い出しました。でも6年生ですから、少しは考えてもらいたいと思い、「水筒の量が足りなければ多めにもってくる、でもたくさん水をとると今度はトイレに行きたくなる、トイレのことを考えたら自分で飲む量を調節していかないと」という話を最後にしました。

次は5年生の移動教室です。これは今年に限らず、移動教室に行くたびに毎年思うことですが、「先生、次は何をするんですか？」と聞いてくる子がけっこういます。「しおりに書いてあります」と返しているのですが、「しおりを読んでいればわかるだろうに…」と思ってしまいます。

「水筒が空です」と言えば、まわりの誰かが何とかしてくれる、と思うのでしょうか。しおりに見るのがめんどくさいから「何をするんですか」と聞いてしまうのでしょうか。でも、子どもたちにはもっと考えてもらいたいのです。「水筒が空です」「じゃあこの水を飲みなさい」、「次は何をするんですか」「夕食の準備です」というやりとりでは、ただの指示待ち人間を作ってしまうことになるのではないかと感じますが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。「親に言われないと動かない」「先生に言われないと動けない」ということでは、主体性をもった行動をとりなさい、と言われても難しいだろうと感じています。

私は、やはりその子の成長を本当に願うのであれば、「指示する」「やってあげる」ではなくて「どうしたらいい?」「考えてごらん」と返していきたいなあと思うのです。

桃一小の目指す子ども像は「かしこい人になろう」です。その中の一つに「考える人になろう」があります。子どもたちにはもっともっと考えてもらいたいのです。「先生がなんとかしてくれるだろう」「おうちの人がなんとかしてくれるだろう」「誰かが何とかしてくれるだろう」ではなく、「どうしたらいい?」「どうやればいい?」「どう行動すればいい?」と考えて欲しいのです。

そのためには「考えるくせをつける」ことが大切かなと思います。私たち大人も、子どもにとって、この対応でいいのかどうか、を考慮することが大切だと感じています。「自分でやってしまう方がラクだから」「指示した方がスムーズだから」「考えさせるのはめんどくさいから」「考えさせると時間がかかるから」と大人の方で勝手に判断して、その結果、子どもの成長を阻害していることはないでしょうか。

一方で、「考えることはめんどくさい」「考えることは大変」ということを認める、ということも大事ではないかと感じています。

世の中では「めんどくさいから考えたくない」「大変だから考えたくない」と思う人が増えているような気がします。「めんどくさいけど考えていこう」「大変だけど考えていこう」という気持ちの切り替えがとても重要だと思うのですが、残念ながらそういう考えは少数派のようです。人間誰しもラクな方へラクな方へと流れていく傾向も確かにあります。しかし、「考えない大人が考える子を育てられる訳がない」と思うと、私たち大人の側がしっかりと踏みとどまって「考える」活動をしないといけないのだと今、強く感じています。

児童数813人の大規模校、一人ひとりにどれだけ目配り配りして教育活動ができているか、と問われると、不十分な面もあったことと思います。ご家庭の期待に沿えなかった部分もあるかもしれません。それでも、1学期、これまでなんとか進めてこられたのもご家庭での協力あってのことと心より感謝申し上げます。今後どうぞよろしく願います。

6年生着衣水泳

6年生は7月17日（水）に着衣水泳を行いました。目的は以下の通りです。

- ・着衣のまま水に入り、服の重さ、着衣水泳の困難さを体験する。
- ・水難事故防止の方法を身に付ける。

夏休みになると、海や川、プールなど水遊びや水泳を楽しむ機会が増えてきます。そのような中、毎年水に関わる大きな事故が多いのも現状です。6年生には、着衣水泳を通して、水の事故防止や安全確保の方法を学んでほしいです。

「エネルギー」をチャージ！5年生移動教室

7月1日（月）～7月3日（水）の3日間、5年生は初めての宿泊行事である富士移動教室に行ってきました。移動教室のスローガンである「エネルギー」（笑顔であいさつ・熱心に取り組む・ルールを守る・行儀よく・チームで協力）を目標に家族のもとを離れ、友達や先生と共に自然豊かな富士の麓で過ごしました。普段と違う環境の中、仲間と協力して生活することで、子供たちは多くのことを学び、大きく成長することが出来ました。

2日目には、仲間と協力して青木ヶ原樹海を散策しました。のどかな道もあれば、手を使って登るような険しい道もありましたが、仲間と声を掛け合いながら全員で三湖台まで登りきることが出来ました。頂上では見晴らしのいい景色に感動しながらお弁当を食べました。

3日間を通して、集団行動の大切さや、任された仕事に責任をもつことの難しさ、仲間と団結すること楽しさなどたくさんを学ぶことが出来ました。この経験を生かして、高学年として学校を引っ張る頼もしい存在になることを期待しています。

夏休み桃一図書館の予定

【図書館開放】7/26（金）、29（月）、30（火）9：00～10：00
8/28（水）～30（金）9：00～10：00

貸出：5冊まで

持ち物：返却する本、本を入れるバッグ、上履き

出入口：東昇降口から入校し、空いている靴箱に靴を入れる。
上履きに履き替える、図書館に上がる。

その他：図書館では、貸出・返却を行う。

図書館での読書は原則できない。

スタンプラリー実施予定。

学校ニュース

○歯と口の健康に関する作品

図画・ポスター《小学校 低学年》

区長賞 3年生児童

金賞 3年生児童2名

銀賞 3年生児童2名

銅賞 3年生児童7名

標語《小学校》

銀賞 6年生児童

銅賞 6年生児童

○第三十四回日本千唐会東京都空手道選手権大会

【組手の部】小学3～4年生の部

優勝 4年生児童

【形の部】小学5～6年生の部

3位 6年生児童